

化粧品を塗布した皮膚の摩擦の評価 ～ハンドクリームの場合～



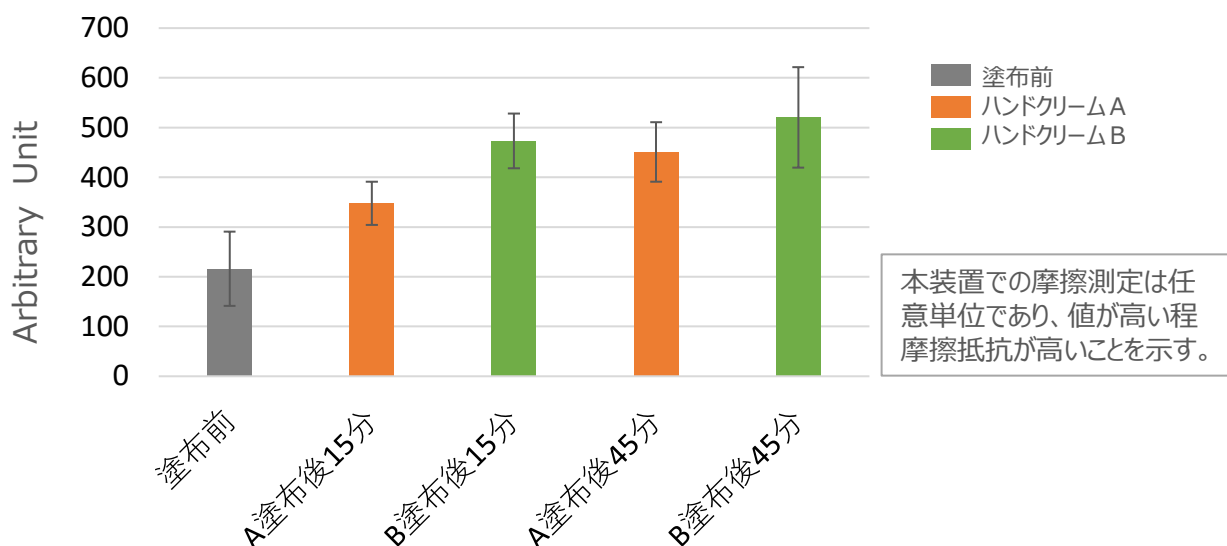
SUSCARE

1. 測定条件

5名の男女を対象に、前腕内側に市販のハンドクリームを塗布し、一定時間経過後に皮膚表面の摩擦の程度を測定した。

2種のハンドクリームAおよびBについて、結果を比較した。

2. 測定結果



3. 測定結果から得られる情報

測定結果から、ハンドクリームBの方が塗布後15分での摩擦抵抗が高いことが明らかになり、使用感に違いがあることが示唆された。時間経過にともなう摩擦抵抗の増加も検出された。化粧品ではべたつきやささら感といった使用感が重要視される。本装置を用いれば、化粧品塗布後の皮膚表面の摩擦を測定し、塗布前後の変化や製剤毎の比較をすることができる。

4. 使用機器／利用料金

マルチ皮膚計測装置

(Cutometer DUAL MPA580, Courage+Khazaka 社製)

中小企業：2,870 円／1時間

一般企業：5,740 円／1時間

※あくまで参考価格です。試験内容によって料金は変わりますことご了承下さい。
ご不明な点等ありましたら[お問い合わせ](#)ください。